

令和8年度 評価規準

学校名：江戸川区立鹿骨中学校

教科	特別活動		学年	第1学年		
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準			
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
学級組織作りと生徒会活動の取り組み (1)イ	5	学級及び学校生活の充実や向上のために、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して協力して実践することができる。	○学級としての目標やねらい、組織をつくる必要性について理解している。 ○生徒が主体的に組織をつくり、よりよい学校生活を目指すことの大切さを理解している。	○学級、学校生活の充実や向上のために、生徒が自己の役割に対する責任を自覚し、課題を見つけて話し合っ工夫して実践している。	○生徒が互いの個性を尊重しながら、役割を分担して主体的に協力し合おうとしている。	
行事への取り組み (1)ウ	9	学校行事を通して、多様な集団活動や学校生活全体の向上について考えてみたり、学級の提案や取り組みを話し合っ決めることができる。	○学校行事への参加や協力、異年齢集団の意義などについて、話し合いや振り返りを通して理解している。	○学級内での小集団、学校行事で組織される集団など任意の集団の中で、望ましい人間関係の構築について考え、実践している。	○様々な行事の中で、それぞれの集団への適応を図るとともに、それらの活動を通して学校や学級の生活を向上させようとしている。	
学級・学期開き、まとめ (2)ア	10	学級目標及び各学期の個人目標をもとに、自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を発揮しながらよりよい集団生活をつくることができる。	○様々な視点から自分や他者のよいところを認め、自己理解、他者理解を深めている。	○自己および学級をよりよくするために課題を見出し、共に協力し、尊重しながらよりよい集団作りを実践している。	○学校生活を通して自己が成長できるように、自分及び他者の個性を理解しながら豊かな人間関係を育もうとしている。	
ふれあい相談について (2)ウ	1	ふれあい相談を通して、身近な人に自分の心を開き、自己を見つめながら不安や悩みに向き合い、乗り越えようとすることができる。	○ふれあい相談の意義を理解し、思春期の心と体を知り、他者とのかかわりを通して不安や悩みを乗り越える重要性を理解している。	○アンケート等をもとに自己をみつめ、不安や悩みの原因を理解し、改善策を考えようとしている。	○ふれあい相談を通して身近な大人に心を開き、思春期の自己と向き合っよりよい生活を営もうとしている。	
学習計画・まとめ (3)ア	8	○現在および将来の学習と自己実現のつながりを考えたり、自主的に学習する意義を意識して学習の見通しを立てたりふり返ったりすることができる。	○自身が意欲的に学習に取り組める、効果的に結果を出すための学習計画作成方法を理解している。	○苦手教科の克服方法や自分にふさわしい学習方法について、悩んだり話し合いながら解決策を模索し、実践している。	○自分のよさや得意なことを伸ばす、自己を高め充実した人生を送る、将来の夢や希望を実現するなどの観点から、学ぶことの意義を見い出そうとしている。	

令和8年度 評価規準

学校名：江戸川区立鹿骨中学校

教科	特別活動	学年	第1学年		
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
儀式における自分の役割について (3)イ	2	社会の一員としての自覚や責任を持ち、社会生活を営む上で必要なルールやマナーを考え、行動することができる。	○儀式的行事の意義、それに伴うルールやマナー、社会参画意識、公平性や自主・自律の心の大切さを理解している。	○儀式的行事にふさわしい礼儀作法やルール、モラルを持って臨めるように、互いに協力しながらそれぞれの責任を果たせるよう考え、実践している。	○儀式的行事にふさわしい礼儀作法やルール、モラルの意義について考え、社会生活を営む上で必要なマナーについて主体的に身につけようとしている。